

令和3年度 デイサービスなりすな事業計画書

令和3年4月1日

<運営事業>

- **デイサービスなりすな**（平成28年4月開設）
 - * 認知症対応型通所介護事業（デイサービス） 1日あたりの利用定員12名
 - * 居宅介護支援事業所（H28.4～ 特別養護老人ホームなりすな併設から移転）
 - * 交流ホール（地域交流館同様に無料開放とする）

<法人理念>

- 一 利用者の人権を第一にした施設運営
- 一 地域に開かれた施設運営
- 一 職員の資質向上を常にめざす施設運営



<施設運営基本方針>

『 福祉の心は、人間の尊厳を学び、
何人にも畏敬の念を持って接することから始まる。 』

- 一 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスの提供に努めます。
- 一 明るく家庭的な雰囲気のもとで、地域や家庭との結びつきを重視した運営に努めます。
- 一 質の高い介護、リハビリを提供することにより自立と家庭復帰に努めます。
- 一 常に向上心をもって、介護技術の研鑽に努めます。
- 一 職員同士お互いを思いやり、助け合う職場風土を築くように努めます。

<施設全体の目標>

デイサービスの利用稼働率は75%を目標とする。

(1か月あたりの平均延べ利用者210人)

R2		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
	延べ利用人数	220	230	240	250	240	250	250	230	220	220	210	230	2790	233
(予定)	1日の平均人数	8.4	8.8	9.2	9.2	9.2	9.6	9.6	8.8	8.5	9.2	8.6	8.5	107.6	9.0
	稼働日数(日)	26	26	26	27	26	26	26	26	26	24	24	27	310	26
	稼働率(%)													75%	

※ 本年度新入職員1名あり。4～9月は新人育成に重点を置く

※ 10月～3月 新規利用2名確保し令和4年度稼働率80%目標となるよう努力する

※ 可動率重視で質が悪くなる ではなく、稼働率の維持向上とともに質の向上もめざす

<各事業の具体的な取り組み>

● 居宅介護支援事業

- ① 担当利用者 35名/月を目標に担当利用者を増やす
- ② 利用者のアセスメントを強化し、根拠のあるケアプラン作成に努める。
- ③ 併設のデイサービス事業や他の事業所との連携強化を図っていく。
- ④ 行政機関主催の集団指導やICT研修会に積極的に参加し、新しい情報を得る。
- ⑤ 担当地域の介護支援専門員連絡会に参加する。
- ⑥ 利用者満足度調査を年1回実施する。

● デイサービス事業

- ① サービスの内容を地域の方に発信していく。
 - ・ 2か月に1回 広報誌を作成し、定期的に関連機関へ情報伝達していく。
 - ・ 地域の方に参加して頂く運営推進会議により求められている事等の意見を聞き取り適宜対応していく。

- ② 利用者一人一人の特性等に合わせたサービスの提供
 - ・ アセスメントをしっかりと行い月に1回（第1木曜）の会議で情報を共有する。
 - ・ 個々の利用記録をわかりやすく記載し、ケアの根拠となるようにしていく。
 - ・ 多様な活動メニューを利用者の意向を確認しながら提供をする。
（趣味、創作活動の場・・・レクリエーション、調理、園芸等）
 - ・ 利用者の認知症状況の変化を把握する為、年2回認知症スケールを取っていく。
 - ・ 居宅支援事業所との情報提供の充実を図る。
 - ・ 個々の認知症状に合わせた個別の対応を行う。
 - ・ 身体機能の低下予防として個別のリハビリが実施できる体制を整える。

- ③ 認知症の理解を職員へ周知するために計画的に勉強会や研修を行う。
 - ・ 月1回（第1木曜）の会議で情報共有の徹底（報連相）を行う
 - ・ 特別養護老人ホームなりすなどの合同研修に参加する

- ④ 利用者、家族の在宅生活を支える。
 - ・ 老々介護の世帯が増えている現状から、送迎時や担当者会議での聞き取りなど家族の現状をアセスメントしどこまで支えられるか検討する。
 - ・ 連絡帳での報告だけでなく、電話での連絡など情報提供すると共に情報収集も行い、家族との連携を密にしていく

- ⑤ 施設の評価を行う
 - ・ 家族に対しての満足度調査を行い、サービスの質の向上を図る。

● その他

新型コロナウイルス感染症予防対策の検討・実施

● 年間行事

- ・ 4月 開設5周年記念行事 花見外出 ・ 6月 海岸清掃(地域貢献)
 - ・ 7月 そうめん流し ・ 外出支援(体力作り) ・ 9月 運動会 敬老会
 - ・ 11月 紅葉狩り ・ 12月 忘年会、クリスマス行事
 - ・ 1月 新年会 ・ 2月 節分行事 ・ 3月 ひな祭り行事
- ※適宜、(作品づくり・木工作业・誕生会、おやつ作り)
- ※新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施を見合わせる場合もある